

# JPDA 4月臨時理事会議事録

日 時：令和2年4月20日（月）午後2時00分～午後4時30分

場 所：新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言の発令を鑑みWeb会議とした

出席者：理事24名中19名（伊藤 透、青木（入江）あずさ、井上 聡、牛島志津子、梅原 真、江藤正典、小川裕子、小川 亮、加藤（桑）和美、加藤芳夫、小原 司、竹内清高、中越 出、永田麻美、中森恭平、信藤洋二、藤田 隆、三原美奈子、山崎 茂）

監事2名中1名（池田 毅）

欠 席 届6名（時田秀久、畝野裕司、鈴木智晴、高田知之、森 孝幹、八木勇達）

## 議事の経過

定款第31条(議長)により伊藤理事長を議長に選出し、議長は直ちに本日理事会出席者19名を確認、定款第32条(決議)による出席者が過半数に達していることを確認し、定款第34条により議事録署名人が伊藤 透理事長、井上 聡副理事長、池田 毅監事の3氏であることを確認し、議事に入る。

## ※ゴシックの議案は承認事項

### 第1号議案 退会承認の件

本日の理事会までに退会届けを提出した下記の法人会員2社、個人会員2人の退会を承認した。

#### (1) 法人会員（2社）

<西日本>

1. 株式会社 BYTHREE 【令和2年3月末退会希望】  
(諸般の事情により)
2. 株式会社ジャパンシステムアート【令和2年3月末退会希望】  
(業務内容がパッケージデザインを基軸としなくなってきたため)

#### (2) 個人会員（2人）

<西日本>

1. 横尾 浩（よこお ひろし）【令和2年3月末退会希望】  
(現在パッケージデザインに関わる業務を行っていないため)
2. 杉島 厚仁（すぎしま あつひと）【令和2年3月末退会希望】  
(仕事の内容や環境が変化してきたため)

## 第2号議案 休会承認の件

本日の理事会までに休会届けを提出した下記の個人会員1人の退会を承認した。

### (1) 個人会員 (1人)

<東日本>

1. 新見 英典 (にいみ ひでのり) 【令和2年6月～令和4年5月の間】  
(転職のため)

## 第3号議案 協会名義使用承認の件

本日の理事会までに下記2件の協会名義使用の依頼がありこれを承認した。

### (1) 後援名義使用の依頼 (1件)

1. 「2020 日本パッケージングコンテスト」の後援名義使用とJPDA賞交付  
(主催：公益社団法人日本包装技術協会)
  - ・ 審査日：令和2年6月11日 (木)
  - ・ 表彰式：令和2年8月27日 (木) 東京ガーデンパレス
  - ・ 一般展示：令和3年2月24日 (水)～26日 (金) 東京ビッグサイト  
【東京国際包装展2018 (TOKYO PACK) 特設コーナーにて】

### (2) 協賛名義使用の依頼 (1件)

1. 「第90回東京インターナショナル・ギフトショー秋2020」  
「東京インターナショナル・ギフトショー秋2020 第8回 LIFE×DESIGN」  
(主催：株式会社ビジネスガイド社)  
【令和2年10月7日 (水)～10月9日 (金) 東京ビッグサイト】

## 第4号議案 正副理事長報告

伊藤理事長、井上副理事長、加藤専務理事より、現状の活動状況について以下の報告があった。

- |          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| 伊藤理事長報告  | ・ 3/16 APD東日本+国内交流合同委員会 (事務局)       |
|          | ・ 3/18 60周年企画展打合せ (寿精版印刷(株)会議室)     |
|          | ・ 3/23 コンペティション臨時委員会 (ZoomによるWeb会議) |
|          | ・ 4/8 決算内部監査 (時田監事同席)               |
|          | ※井上副理事長、池田監事、小川理事はWebからの参加)         |
| 井上副理事長報告 | ・ 4/8 決算内部監査 (Web: Zoomでの出席)        |
|          | ・ 4/17 西日本委員会打合せ                    |
| 加藤専務理事報告 | ・ 3/18 60周年企画展打合せ (寿精版印刷(株) 会議室)    |

内容については印刷博物館の寺本氏がまとめているところだが、予定通りの日程で開催できるかどうかは凸版側の結論がまだ出ていない状況。場合によっては1年延期される可能性もあるとのこと。

・3/24 出版インデックス打合せ (tottemo designing)

## 第5号議案 委員会報告

### <承認事項>

#### (1) 一部訂正分

●アーカイブ（第1回アーカイブ展、第2回アーカイブセミナー：2019年11月開催）

渡邊事務局長より、決算に伴う収支の一部訂正について説明があり、上記のイベントを含む年間の収支計算書が承認された。

公益会計：収入 248,600円、協会補助 1,237,480円、支出 1,519,104円、

収支差額 -33,024円

●コンペティション（「日本パッケージデザイン大賞」の開催準備）

渡邊事務局長より、決算に伴う収支の一部訂正について説明があり、以下の収支計算書（年間分）が承認された。

公益会計：収入 0円、協会補助 42,000円、支出 26,834円、収支差額 +15,166円

●第38回通常総会後の記念講演会（2019年5月開催）

渡邊事務局長より、決算に伴う収支の一部訂正について説明があり、以下の収支計算書が承認された。

公益会計：収入 0円、協会補助 300,000円、支出 354,156円、収支差額 -54,156円

●教育（JPDA vs JAGDA デザインセミナー：2019年10月開催）

渡邊事務局長より、決算に伴う収支の一部訂正について説明があり、以下の収支計算書が承認された。

公益会計：収入 691,560円、協会補助 0円、支出 341,490円、収支差額 +350,070円

永田理事より、「いままでのセミナーにはない、関係者（教育委員）を含めて約300名の参加者があったとのコメントがあった。（会費を払った参加者は272名）

●東日本（新年交流会：2020年1月開催）

渡邊事務局長より、決算に伴う収支の一部訂正について説明があり、以下の収支計算書（公益会計、法人会計）が承認された。

公益会計：収入 181,500円、協会補助 100,000円、支出 174,521円、

収支差額 +106,979円

法人会計：収入 918,500円、協会補助 0円、支出 929,500円、収支差額 -11,000円

## (2) 通常の収支報告

### ●調査研究(a) (パッケージデザインに関する情報の調査報告)

中越理事に代わり渡邊事務局長から、調査研究事業(a)についての報告があり、以下が承認された。

**公益会計：収入 0円、協会補助 415,000円、支出 98,235円、収支差額 +316,765円**

中越理事より、「当初の制作費予算にはサイトリニューアルが含まれていたが、HP全体のリニューアルの方で対応したので、その分の費用が少なくて済んだ」とのコメントがあった。

### ●広報 (JPDA MAGAZINE 3号・4号の発刊)

中森理事に代わり渡邊事務局長から、広報事業の年間の事業活動収支計算書についての報告があり、以下が承認された。

**公益会計：収入 1,220,000円、協会補助 2,100,000円、支出 3,297,870円、  
収支差額 +22,130円**

### ●インターネット (サイトリニューアルを含む年間報告)

中越理事に代わり渡邊事務局長から、インターネット事業の年間の事業活動収支計算書についての報告があり、以下が承認された。

**公益会計：収入 3,659,500円 (60周年事業積立金2,000,000円を含む)、  
協会補助 470,000円、支出 4,068,048円、収支差額 +61,452円**

中越理事より、「制作費が若干オーバーしたが、その他の費目でカバーし、全体では予算内に収まった」とのコメントがあった。

### ●展覧会 (第3回創作展「みらいパッケージデザイン展」開催準備)

小川(裕)理事に代わり渡邊事務局長から、展覧会事業の年間の事業活動収支計算書についての報告があり、以下が承認された。

**公益会計：収入 0円、協会補助 790,000円、支出 817,581円、収支差額 -27,581円**

小川(裕)理事より、「制作費が予算を上回ったのは、応募要項の制作にあたり野外ロケを入れたこと等が主な要因だが、他の費目で調整しきれなかったため、全体では若干の予算オーバーとなった」とのコメントがあった。

加藤専務理事から来期の予算について質問があったが、小川(裕)理事より、「応募要項はできあがっており、参加者は現在申込みをいただいている方々をスライドさせるつもりなので、ポスターの印刷費程度で済むと」の回答があった。

渡邊事務局長から、「来年度はポスター印刷費の他、東京の開催場所(渋谷ヒカリエ)のキャンセル料が発生する。また、3回の創作展の作品を掲載する小冊子の制作費・印刷

製本費は60周年積立金で賄うつもりなので、今期は積立金取崩は発生しない」との補足があった。

●デザイン保護(a) (HP上の委員会レポートページの作成)

当日欠席だった高田理事に代わり渡邊事務局長から、デザイン保護事業(a)の事業活動収支計算書についての報告があり、以下が承認された。

**公益会計：収入 0円、協会補助 305,000円、支出 95,676円、収支差額 +209,324円**

●デザイン保護(b) (D-8デザイン保護研究会への参加、デザイン保護セミナーを1回、知財塾を2回開催)

当日欠席だった高田理事に代わり渡邊事務局長から、デザイン保護事業(b)の事業活動収支計算書についての報告があり、以下が承認された。

**公益会計：収入 203,000円、協会補助 195,000円、支出 211,660円、  
収支差額 +186,340円**

●出版 (60周年記念事業 Package Design Index 『Our Best Works』の発刊準備)

山崎理事に代わり渡邊事務局長から、出版事業の事業活動収支計算書についての報告があり、以下が承認された。

今回の60周年特別号は、見込み以上の掲載申込みがあったことから、収入面で予算を300万円ほど上回った。その一方で、費用の制作費(掲載料収入の90%)も予算を上回ったが、全体収支では36万円のプラスで終了した。

**公益会計：収入 20,295,000円、協会補助 -1,651,450円、支出 18,280,536円、  
収支差額 +363,014円**

●アスパック (JPDA賞顕彰：公益目的事業)

渡邊事務局長から、毎年継続しているアスパックでのJPDA顕彰に関する事業活動収支計算書についての報告があり、以下が承認された。

**公益会計：収入 0円、協会補助 300,000円、支出 300,000円、  
収支差額 0円**

●アスパック (収益事業)

渡邊事務局長から収益事業であるアスパック事業に関する事業活動収支計算書についての報告があり、以下が承認された。

**収益会計：収入 5,242,643円、協会補助 -103,800円、支出 4,992,994円、  
収支差額 145,849円**

この受託事業は、かかった費用の5%が収入となるが、令和元年度はこれまでのアジア学生パッケージデザインコンペに「オリンパック」という新しいイベントが加わったため、会場費(文京シビックホールから有楽町の国際フォーラムに変えた)・制作費が当初予算を大きく上回ったことが全体の収支に大きな影響を与える結果となった。

## <委員会報告>

### ○広報委員会

- ・加藤専務理事、中森理事から、令和2年度のJPDA MAGAZINE 5号（8月頃発刊予定）の編集内容について「イベントの延期・中止が相次ぐように、テーマの選択が難しいタイミングだが、役員改選の時期でもあり、1人2ページずつの紹介ページを掲載してはどうか？」という提案があり、出席役員の賛同を得たのでその方向で検討を進めることとなった。

### <永田理事からの提案>

- ・永田理事からJAGDAの副会長でもありデザイン界では著名な原 研哉 氏を「あの人を会員に」推薦したいという提案があった。
- ・原氏と懇意である梅原理事から、「お会いした時にパッケージに興味を持たれているような発言があったので、入会するかしないかはわからないが、一度オファーしてみてもどうか」という発言があった。
- ・加藤専務理事より、「提案書にある参考資料はグラフィック中心のもので、パッケージデザインに関するものがほとんどない」という指摘があり、永田理事の方で資料を見直し役員の方々に確認した後、了解を得られれば事務局から入会促進のお手紙を出すこととなった。

### <小川(亮)理事からの提案>

- ・伊藤理事長からの提案もあり、フリーランスデザイナーあるいは小規模のデザイン会社の、コロナによるビジネス面でのマイナスを補うための政府・自治体からの助成金・融資に関する情報や、テレワークの方法等に関する、JPDA会員間の情報共有を図る交換会をWeb会議(Zoom)で行いたいと考えている。(第1回は4/27(月)の16:00～の予定)

## 第6号議案 令和元年度事業活動報告及び収支決算報告 承認の件

### (1) 令和元(2019)年度事業活動報告

別紙資料に基づき、渡邊事務局長から、令和元(2019)年度事業活動実績が報告され、原案通り承認された。(別紙資料参照)

### (2) 令和元(2019)年度収支決算報告

引き続き、別紙資料に基づき、渡邊事務局長から、令和元(2019)年度収支決算が報告され、原案通り承認された。(正味残産増減計算書=損益計算書 参照)

収益の内、入会費・受取会費、また、費用の内、給与手当・賃借料等は公益：法人の比率(50.1%：49.9%)で割り振ってある。

令和元年度の**経常収益**は**予算72,000,800円**に対し**77,929,946円の実績**で終了し、**予算を5,929,146円上回った**。

これは、当初予算に対し、③**事業収益**の中の**出版事業収益**が326万上回ったことと、④**受取受託収益**（**収益事業**）が306万円上回ったことが主な要因である。出版事業はインデックスの掲載料が見込みよりも増えたこと、また、**収益事業**は会場の変更により**会場費・制作費**が大幅に増えたことによる。（**収益事業**はかかった費用の105%が**収益**となる）

一方、①**受取入会金**は法人会員の入会が見込みよりも少なかったことにより若干のマイナス、②**受取会費収入**は若干のプラスで、いずれもほぼ**予算通り**であった。

**経常費用**では、**予算71,700,130円**に対し**実績が75,105,239円**で**予算に対して+3,405,109万円**で終了した。

会計別の**経常費用**では、**予算**に対し、**法人会計**は**給与手当等**の**人件費**が**予算**を下回り、**全体**で76万円内輪で終了したが、**公益事業会計**は**法人会計**同様、**人件費**が**予算**を下回ったものの、主に**出版事業**（**インデックス制作費**）の**費用アップ**等で125万円のオーバー。また、**収益事業会計**の**会場費・制作費**（**会場変更**による）の大幅な**費用アップ**により292万円のオーバーとなった。

全体の**経常費用**に占める**公益事業**の比率は**69.84%**であった。

**経常収支**を見ると、**予算**との比較では、**公益事業**が**プラス197万円**、**収益事業**が**プラス15万円**、**法人会計**が**プラス41万円**であり、**全体予算300,670円**に対し**実績が2,824,707円**と、**+2,524,037円**で終了した。

**退職金**関連、**60周年記念事業積立**等の**経常外収支**は△250万円であり、これを加えた**当期一般正味財産増減額**は**+324,707円**、**期末残高**は**39,743,427円**であった。

**損益計算書**以外の**貸借対照表**等の**財務諸表**を加えた**決算書類**については、4月8日に厳正な監査を行い、池田、時田両監事から監査報告書をいただいている。5月29日の通常総会では**全体の決算書**を報告し承認をいただく予定である。

## 第7号議案 第39回通常総会の招集の決定 承認の件

日時：令和2(2020)年5月29日(金)午後2時50分～4時35分

場所：東京ガーデンパレス 2階 「高千穂(A)」

東京都文京区湯島1-7-5 TEL. 03-3813-6211

但し、総会終了後のJPDAパッケージデザイン功績賞の顕彰式、受賞者による記念講演は延期、講演会終了後の交流会は中止するという内容で承認された。

全会員への通常総会開催の案内は連休明けに発送する予定だが、新型コロナウイルス感染拡大により、4月7日に政府からの緊急事態宣言が出されたこと、また、今後の延長も

考えられることから、極力書面による議決権行使をお願いしたいと考えている。

#### 第8号議案 60周年記念事業等のイベントの開催延期・中止について

渡邊事務局長より、以下の事業(イベント)の令和2年度開催有無についての報告があった。

<60周年記念事業：公益事業>

- (1) 6～7月の「JPDAパッケージデザインの学校」は2021年度に延期。(時期未定)
- (2) 9月東京、11月奈良で開催予定であった第3回創作展「みらいパッケージ展」についても2021年度に延期。(時期未定)
- (3) 「日本パッケージデザイン大賞2021」は、以下のように応募締切日、一次・二次審査日の延期をホームページ、応募要項等で案内した。現時点ではこのスケジュール通りに進行する予定。
  - ・応募締切：4月3日(金)17:00まで⇒4月17日(金)17:00まで
  - ・一次審査(画像審査)：5月15(日)～22日(金)⇒6月8日(月)～15日(月)
  - ・二次審査(実物審査)：7月20日(月)⇒8月27日(木)
- (4) 出版事業の「Package Design Index『Our Best Works』」は予定通り5月発刊の予定。
- (5) 8月1日～10月4日に凸版印刷博物館P&Pギャラリーで開催予定の企画展「日本のパッケージ 縄文と弥生のデザイン遺伝子 複雑とシンプル」、及び、11月13日奈良で開催予定の「APD(アジアパッケージデザイン会議) in 奈良」の2つの事業は、予定通り開催する前提で検討を進めているが、新型コロナウイルスの感染拡大や緊急事態宣言収束の有無によっては、開催時期を延期する可能性あり。

<アスパック事業：収益事業>

- ・毎年12月～2月にかけて開催しているアスパック事業(収益事業)は令和2年度は中止。(アスパック協会の4月の理事会で決定)
- 上記アンダーラインの3つの大きなイベントが延期・中止となったが、まだ不確定要素も多いことから、5月の通常総会では、現状報告を加え、3月の理事会で承認された当初の活動計画(案)・収支予算(案)を提案する予定。

#### 第9号議案 事務局報告

渡邊事務局長より、以下の事務局報告があった。

##### (1)第39回 通常総会スケジュールについて

第7号議案で承認いただいたとおり、5月29日(金)の14:50～16:35、文京区の東京ガーデンパレスで開催。

総会前・後の定例理事会・臨時理事会は緊急事態宣言の状況(収束か延長か)を見て、開



催日・運営方法を決める予定。

(2) 令和元年度（令和元年4月～令和元年3月）の入退会者 について

入会者総数26人社（個人18人、法人8社、賛助0）、退会者総数31人社（個人23人、法人8社、賛助0）であった。年度末の総会員数は全年度より5人社減った774人社となる。

(3) 2020年JPDAカレンダーについて

6月完成を目標に作成する予定。各委員会の委員名簿に変更がある場合は5月15日までに事務局に連絡いただきたい。

(4) 内閣府への令和2年度事業計画・収支予算(案)報告について

3月24日に電子申請を終了し受理された。

(5) 外部展示会の開催中止について

- ・ JPDA後援「第30回西日本食品産業創造展’20」：5/13～5/15 マリンメッセ福岡  
（主催：日刊工業新聞西部支社）
- ・ JPDA後援「インテリアライフスタイル東京 2020」：6/3～6/5 東京ビッグサイト  
（主催：メッセフランクフルト ジャパン）

第10号議案 次回定例理事会・臨時理事会開催の件

5月29日(金)の通常総会前に定例理事会を、また総会後に臨時理事会を開催する予定だが、5月7日以降の新型コロナウイルスに対しての政府・東京都の対応を確認してから、開催日と運営方法（Web会議も視野）を決定し、各役員に案内する予定。

以 上